

集合教育の一部（講義）を
公開しています

看護部長
近藤 ときえ



看護部は「私たちは『科学する眼』と『確かな技術』で心の通う看護を提供します」の理念と基本方針を基に看護を提供しています。その基本方針の一つに地域完結型医療の推進を掲げ、患者さんやご家族の方々が安心して治療や療養生活が継続できるように地域全体の看護の質の向上に貢献したいと考えています。

そこで、看護部では、集合教育のプログラムへの参加を募集し、北海道看護協会主催の小規模病院等施設間交流研修の受け入れを推進しています。看護部が持っている知識や技術、認定看護師の専門的な知識や技術を地域に提供し、共に成長できる環境を整えたいと考えています。また、当院の看護職員は在宅看護の学習をする機会を頂いており、研修を通じた交流が看護の質の向上とよりスムーズな連携の橋渡しになることを期待しています。

是非、多くの看護職員の方に参加していただき、「顔の見える関係」から信頼関係を築き、患者さんの満足と共に追及していきたいと考えています。

是非、多くの方々の参加をお待ちしております。

* 平成22年度看護職員計画は別紙に提示しています。ご参照ください。尚、小規模病院等施設間交流研修については、北海道看護協会案内に従って申し込みください。

認定看護師からセミナー開催のお知らせ

当院には7領域（救急看護、皮膚・排泄ケア、感染管理、緩和ケア、がん化学療法看護、小児救急看護、糖尿病看護）9名の認定看護師が組織横断的に活動しています。認定看護師として院内看護職員が看護部理念を大事にしながらか看護実践にあたることができるよう、定期的なセミナーを開催してきました。当院は地域完結型医療の推進を基本方針として掲げています。地域連携推進の一翼を担うために、認定看護師の専門的知識と技術を、院内看護職員だけではなく地域の看護職員の方にも公開し、共に学ぶ機会を持ちながら患者さんご家族が安心して療養生活を継続していくことができるよう支援につなげていきたいと考えています。

そこで、今回は糖尿病分野における在宅看護に焦点をあて、患者さんご家族が安心とともに意欲的に治療に取り組める支援について学ぶことをテーマに、糖尿病看護認定看護師によるセミナーを企画しています。左記の通りご案内いたしますので、是非ご参加下さい。



左：看護部 業務担当部長 荒木 美弥子
右：糖尿病看護認定看護師 阿部 てるみ

テーマ「糖尿病の在宅看護」

日時：平成22年9月10日 金曜日
17:30～19:00

場所：市立札幌病院 2階講堂

講師：阿部てるみ 糖尿病看護認定看護師

申し込み方法：別紙 FAX にて申し込みください。